



三城ものがたり

やさしく かしこく たくましく

令和7年7月3日
大村市立三城小学校
発行 石司 貴弘

三城っ子の心を見つめる教育週間（6月24日～7月1日）

～ 保護者様・地域の皆様のご参観 ありがとうございます ～



◇教育週間の趣旨（長崎県教育委員会）
「命を輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成」
・命を大切にする心や思いやりの心を育てる

長崎県教育委員会は、少年が加害者・被害者となった事案を教訓に、大人みんなで子供たちの健全な育ちについて力を合わせるべく、教育活動を公開する週間を設定しています。

三城小学校では、全校集会や道徳科の授業などの豊かな心を育むための教育活動を公開し、保護者や地域の皆様にご覧いただきました。この期間内に、毎日たくさんの方がご来校くださいました。子供たちや学校職員に対してご感想、また励ましや労いのお言葉をいただきましたこと、大変ありがたく、これからの活力になりました。ありがとうございます。

全校集会

“いのち、について、子供たちと一緒に考えました”

1 命はかけがえのない大切なもの

みなさんは、誰からも大切にされ、愛されています。特に家族にとって、みなさんは宝（たから）です。同じようにお友達も家族から愛されています。命は自分だけのものではなく、家族や地域の方などのまわりの人にとっても、かけがえのない大切なものです。



2 命を大切にすることは・・・自分の・お友達の心と体をまもること、きずつけみこと

☆お友達が困っているときに、自分にできる手助けをすること

☆お友達が悲しいとき、悲しいきもちをわかってもらうこと

☆お友達の元気がないとき、励ますこと・勇気づけること

☆お友達がうれしいとき、一緒に喜ぶこと

自分がされてうれしいことをお友達にできると、すばらしいですね。



3 みんなで幸せをつくらう… まずはじめは、お友達に投げかける言葉から

お友達とのかかわりをつくるのは、まず言葉（ことば）です。言葉には、心がこもります。

ふわふわ言葉には、やわらかい、あたたかい心がこもります。ちくちく言葉には、人の心を傷つけるとがった心がこもります。ふわふわ言葉は、それを「言う人、も」「言われる人、も」どちらも幸せになります。ぜったいに幸せになります。ふわふわ言葉でたくさんの幸せをつくりましょう。

学びの3つのかまえ(構え)

～ 仕事の前に ととのえること ～

三城小学校では、明るく元気いっぱいの声が響く休み時間と、課題に真剣に取り組む静かな学習時間とのメリハリが素晴らしいと感じています。

さて、学習のゴールは、様々な活動を通して「知る」「わかる」「できる」ようになることです。最後にそのゴールに到着するためには、スタートラインに着くことが大切だと思うのです。三城小学校では、学習始める前の「**学びの3つのかまえ**」を大事にしています。

モノがまえ



教科書やノート、筆記用具などの学習を進めるために必要な**道具**をそろえることです。道具がなければよい仕事はできませんね。

三城小学校では折にふれて筆箱点検を行い、子供たちに「道具をそろえる・大切にす

る」意識を育てています。「明日は〇〇の学習があるな。今日のうちに準備しておこう。」仕事の見通しをもち、必要な道具や材料を整える習慣は社会に出てからも必要となります。保護者の方からもお声かけも、好ましいルーティンを身に付けさせるうえで大きな支えになります。

身(み)がまえ



何をするにしても**体の調子**を整えることは基本です。学習を始める前には、それぞれの必要に応じて…

- ☆トイレをすませる
 - ☆水(お茶)を飲む
 - ☆汗をふいて整える
- などの体の準備をします。

もちろん、家庭での過ごし方も関わります。「早寝早起き朝ごはん」と言われるように、休養や栄養を適切にとることも習慣づけていきたいものです。

「元気があれば、できることがたくさんある!」自分で体調を整える力を身に付けさせたいものです。

心(こころ)がまえ



「今日もがんばるぞ!」
「昨日の続きを早くやりたいな」
学習に対して**前向きな気持ち**になると、「やらされる学習」ではなく、「進んで行う学習」になります。

では、どうすれば子供がそんな心持ちになるのでしょうか? 私は「大人の声かけ」が大きな意味を持つと思うのです。どんな声かけでしょう?

- ☆「よくがんばりましたね。」
- ☆「〇〇ができるようになったね。すばらしいですよ。」
- ☆「今度は〇〇に挑戦してみようね。」

このような励ましや称賛の声が子供の自信ややる気につながるものと思います。

これらのことは、大人になって社会人として生きていくうえでもとても大切な事だと思いませんか? 子供の時からこのことが習慣化できれば、よりよい社会生活が送れるものと確信します。

学力は、子供たちが「生涯を自分らしく生き抜く力」の一つです。一日一日、一時間一時間の学習が意義あるものになるよう、励ましてまいりたいと思うのです。保護者の皆様も教職員と連携していただき、お力添えをいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。